



家庭内感染を防ぐために 新型コロナウイルス情報

町内でも新型コロナウイルス

ウィルス感染症の感染が広がる中、家庭内での感染が確認されています。家族に新型コロナウイルスの感染が疑われるかたがいる場合は、次のことに注意してください。



問い合わせ先
役場介護環境課
環境衛生係
☎(86)1153[直通]

家庭内での感染対策 8カ条

1 部屋を分ける

- ・窓があるなど、換気のできる個室に分ける。
- ・感染者の行動を制限し、共有スペース（トイレ、浴室など）の利用を最小限とし、換気を十分に行う。
- ・同じ部屋で寝るときは頭の位置が互い違いになるようにする。

2 お世話は限られたかたがする

- ・感染が疑われるかたのお世話は限られたかた（一人が望ましい）がするようにする。
- ・心臓、肺、腎臓に持病がある、糖尿病、免疫が低下している、妊婦などはなるべくお世話はしない。



3 マスクをちゃんとする



- ・家庭内でもできるだけ全員がマスクを着用することで、ウィルスの拡散を防ぐ。
- ・使用したマスクは、他の部屋には持ち込まないで、すぐに捨てる。
- ・マスクを外す際は、ゴムやひもをつまんで外す。
- ・マスクを外した後は、必ず手洗い、消毒を行う。
- ・マスクが汚れたときは、清潔なマスクと交換する。

4 こまめな手洗い・うがい

- ・こまめにせっけんなどで手洗いをする。
- ・アルコール消毒も有効。
- ・こまめにうがいもする。



5 日中は換気をする

- ・風の流れることができるよう、2方向の窓を開け、室内温度に注意しながら定期的に換気をする。
- ・エアコンなどの空調や換気扇を回す。



6 共有部分は洗浄・消毒



- ・タオルや衣類、食器、はし、スプーンなどは通常の洗濯や洗浄を行う。洗浄前のものは共用しない。特にタオルは、トイレ、洗面所、キッチンなどで共用しない。
- ・トイレやお風呂は水拭きまたは家庭用洗剤で掃除することでウイルス量を減らすことができる。
- ・ウイルスは、物に付着してもしばらく生存しているため、ドアの取っ手やノブ、ベッド柵などにウイルスが付着している可能性があるため、アルコールなどで拭く。



7 汚れた衣類などは洗濯

- ・新型コロナウイルス感染症は下痢の症状がみられることがあり、糞便から検出されることがある。体液で汚れた衣服、シーツを取り扱う場合は、手袋、マスクを着用する。



8 ごみは密閉して捨てる

- ・鼻をかんだティッシュなどにもウイルスが付着している。感染防止のため、すぐにビニール袋に入れ、密閉して捨てる。

